

あんようじ

## 安養寺農業活性化組合集落協定（福井県越前市）

地域の宝「さぎ草」の保全活動を通して郷土の誇りを次世代へ継承

協定面積: 田 17.1ha(急傾斜17.1ha)

協定参加者: 農業者64名、非農業者15名、農業法人2、土地改良区1 協定開始: 平成12年度

福井県

越前市



### 地域の概要・経緯

- 当該集落協定地区は、越前市の中心部から約10km西に位置する中山間地域。
- 農業者の高齢化が進み、担い手不足の上、獣害被害も拡大していることから、平成12年度から中山間地域等直接支払制度を実施。
- 平成19年に集落営農組合「さぎ草の里ファーム」を設立し、地域の農地集積を進め、更に経営を安定させるため、平成29年度に法人化し、「(農)ファームさぎ草王国」を設立。
- 担い手への農地の集積による耕作放棄地防止や、金網柵の設置による獣害対策、集落ぐるみで農道等の草刈りなど共同活動を実施し、農業生産活動等を維持するための体制を構築。



【協定農用地】



【草刈り作業】

### 取組の概要

- 集落の担い手である「(農)ファームさぎ草王国」と「(農)安養寺集団栽培組合」を中心に農業生産に取り組み、農業の継続が困難になった場合は農事組合法人が引き受ける体制を構築。
- 集落の希少植物「さぎ草」を地域の宝として保護・再生に取り組み、「さぎ草」が自生できる美しい自然環境に配慮の下、協定農用地で栽培し、特別栽培コシヒカリ「さぎ草米」としてブランド化。
- 市のイベント「まるごと食の感謝祭」で「さぎ草米」を加工した「ポン菓子」のPR配布や、「さぎ草」が開花する毎年8月に開催される「さぎ草展」において、来訪する県内外の都市住民に「さぎ草米」のPR販売を行うとともに、市内の飲食店・小売店への販売拡大を展開し、地域所得が向上。



【さぎ草】



【さぎ草米】



【さぎ草展】